

令和3年度 調理師試験実施要領

- 1 試験日時 令和3年12月15日(水) 午後1時30分から午後3時30分まで
(午後1時00分までに入室すること)

2 試験場所

受験者の住所地	試験会場名
南部・中部・北部保健所 管内 那覇市保健所 管内 県外	奥武山公園県立武道館 アリーナ (那覇市奥武山町5-2)
宮古保健所 管内	宮古合同庁舎(2階) 講堂 (宮古島市平良字西里1125)
八重山保健所 管内	八重山合同庁舎(2階) 大会議室 (石垣市真栄里438-1)

(注1) 各保健所の所管地域については「9 その他(1)」を参照してください。

(注2) 試験当日、道路や駐車場は大変混雑することが予想されますので、モノレール、バス又はタクシー等の公共交通機関をご利用ください。

3 受験資格

次の【1】学歴及び【2】職歴の条件を満たす者であること。

【1】中学校若しくはこれに準ずる学校を卒業した者

(学校教育法第57条に規定する者又は厚生労働省令で定めるところによりこれらの者と同等以上の学力があると認められる者)

なお、日本国内の外国人学校及び外国における学校教育が9年未満の課程の卒業者は、都道府県知事による学力の認定が必要ですので、事前(願書受付期間前)に沖縄県保健医療部衛生薬務課までご相談ください。学力の認定には時間を要しますので、早めにご連絡ください。

【2】次に掲げる施設又は営業において2年以上の調理業務に従事した者。(調理業務従事証明書の証明日までに満2年以上調理業務に従事した期間が必要です。)

ア 寄宿舍、学校、病院、社会福祉施設等の施設

(継続して1回20食以上又は1日50食以上飲食物を調理して供与するものであること)

イ 食品衛生法施行令第35条第1号(飲食店営業)、第4号(魚介類販売業)、第25号(そうざい製造業)又は第26号(複合型そうざい製造業)に掲げる営業

(喫茶店営業(喫茶店、サロンその他設備を設けて酒類以外の飲物又は茶菓を客に飲食させる営業をいう。)を除く。)

*調理業務従事経験についての留意事項

- パートやアルバイトで調理業務に従事している者は、週3日以上かつ1週間の勤務時間の合計が24時間以上の場合には受験資格を認めます。
- 上記の施設または営業に就業していた場合でも、もっぱら(調理品の運搬、配達、食器の洗浄等)直接調理に関係しない業務に従事している者は受験資格を認めません。
- 飲食店営業の許可を受けた営業施設で、ケーキ、デザート類のみの業務に従事している者は受験資格を認めません。
- 飲食店営業の許可条件として「簡易な調理にとどまるもの」とある場合の調理に従事する者は受験資格を認めません。

4 出題形式

客観式四肢択一・マークシート方式とする。
マークシート方式なのでHBの鉛筆を持参すること。

5 試験科目（下記6科目 合計60問）

- (1) 公衆衛生学(9問) (2) 食品学(6問) (3) 栄養学(9問)
(4) 食品衛生学(16問) (5) 調理理論(16問)
(6) 食文化概論(4問)

6 受験手続

(1) 願書の配布について

項目	内容
ア 配布期間	<u>令和3年8月2日(月)から令和3年9月10日(金)</u> (但し、土日祝祭日は除く)
イ 配布時間	午前8時30分から午後5時00分まで
ウ 配布場所	各保健所の調理師試験担当班
エ ホームページからの入手方法	沖縄県ホームページの保健医療部の欄から衛生業務課を選択し、ダウンロードすること。

(注) 県外居住者及び沖縄本島・宮古島・石垣島以外の離島に在住の者に対しては郵送での配布も行います。その場合は、あて先を明記し、封筒の表に「調理師試験願書請求」と朱書きし、140円切手を貼った返信用封筒(角形2号、縦33cm、横24cm)を同封して沖縄県保健医療部衛生業務課又は管轄の保健所まで請求してください。なお、郵送に要する往復の日数を十分考慮してください。

(2) 願書受付期間等

項目	内容
ア 受付期間	<u>令和3年9月6日(月)から令和3年9月10日(金)まで</u>
イ 受付時間	午前：午前9時00分から午前11時30分まで 午後：午後1時00分から午後4時30分まで
ウ その他	県内居住者で願書受付期間の全期間にわたり、新型コロナ感染または濃厚接触者となり感染症法に基づく入院や外出自粛等により願書が持参できない者(以下「 <u>感染症法対象者</u> 」という。)及び県外居住者に限り、郵送による願書の受付を行います。 郵送による受付は <u>令和3年9月10日(金)までの消印のあるもの</u> に限ります。

(注) 受付期間・受付時間を過ぎた提出書類は受け付けません。
受付期間内であっても、提出書類に不備等がある場合は受付できませんので、ご注意ください。
また、受付期間後半及び受付時間終了間際は、大変混み合うため、早めの提出を心がけてください。

(3) 願書提出先等

受験者の住所		提出先	提出方法
ア	県内居住者	住所地を管轄する保健所（調理師試験担当班）	持 参
		<p>※感染症法対象者に限り、住所地を管轄する保健所（調理師試験担当班）の9(1)の住所に郵送（簡易書留）にて提出</p> <p>「調理師試験願書在中」と朱書きし、84円切手を同封してください。</p> <p>受験資格があると認められた場合には受験票を郵送します。</p>	
イ	県外居住者	<p>沖縄県保健医療部衛生薬務課 〒900-8570 沖縄県那覇市泉崎1-2-2</p> <p>「調理師試験願書在中」と朱書きし、84円切手を同封してください。</p> <p>受験資格があると認められた場合には受験票を郵送します。</p>	<p>郵 送 (簡易書留)</p>

(4) 提出書類等

願書等の提出書類を作成する場合は必ず下記『**注意事項**』及び『**記載例**』を参照し、書類に不備がないか確認した上で提出してください。**提出書類等に不備がある場合は、受付することができません。**

なお、記入する際は黒のボールペン（消えるボールペンは不可）を使用してください。修正液及び捨て印による訂正は認められませんのでご注意ください。

提出書類	提出部数	注 意 事 項
①受験願書 (第1号様式)	2部	<p>(ア) 住所は受験者が現在居住している住所を記入してください。</p> <p>-----</p> <p>(イ) 本籍、氏名、生年月日は戸籍に記載されているとおり正確に記入してください。</p> <p>-----</p> <p>(ウ) 電話番号は、平日の9:00～17:00に受験者本人につながる連絡先（電話番号・携帯番号等）を記入してください。</p> <p>-----</p> <p>(エ) 「卒業した最終学歴」は②の卒業学校・卒業年月日と必ず一致させてください。（受験資格を満たしていることが確認できれば、必ずしも最終学歴を記入する必要はありません。）</p> <p>-----</p> <p>(オ) 就業先が複数ある場合等で「調理経験欄」及び「就業先の所在地及び名称欄」に記入が難しい場合は「調理経験一覧表」を作成してください。（その場合願書の「調理経験欄」は最初の経験日から最後の経験日までを記載し、通算の経験期間を記入し、「就業先の所在地」欄には最初の就業先所在地「勤務先の名称」欄には最初の勤務先の名称を記載し、続けて「他〇件」と記載してください。）</p>

提出書類	提出部数	注 意 事 項
①受験願書	2部	<p>(カ) 受験料(沖縄県収入証紙)は<u>受付窓口の審査終了後</u>に貼り付けてください。</p> <p>(キ) 県外在住の受験者は受験料と同額の郵便為替を受験願書を郵送する際に同封してください。</p>
<p>②「卒業証明書(原本)」 又は 「卒業証書の写し(コピー)」 (原本と写しの両方を持参してください)</p> <p>※令和2年度受験票を提出すれば省略できます(汚れ破損がない場合のみ)</p>	1部	<p>(ア) 受験資格の学歴に関する<u>中学校</u>か、又は<u>高等学校、大学又は短期大学</u>の「卒業証明書(原本)」又は「卒業証書の写し(コピー)」をご提出ください。(専修学校・各種学校の卒業証明書(卒業証書の写し)では受付できませんのでご注意ください。)</p> <p>(イ) 「卒業証明書」は<u>原本</u>を提出してください。</p> <p>(ウ) 「卒業証書の写し(コピー)」を提出する場合は<u>A4サイズに写し(コピー)をとり、提出時に卒業証書の原本を持参し、受付窓口において原本照合を受けてください。前もって写し(コピー)をとってください。受付窓口ではコピーできません。</u></p> <p>(エ) 県外在住の受験者及び感染症法対象者は「卒業証明書」をご提出ください。 <u>(県外在住者及び感染症法対象者は「卒業証書の写し(コピー)」では受付できません。)</u></p> <p>(オ) 日本語以外の卒業証明書等の場合は、翻訳会社等の証明印がある日本語に訳したものを添付してください。</p> <p>(カ) 日本国内の外国人学校及び外国の学校を卒業した者は、事前に居住地の都道府県知事による学力の認定が必要です。</p>
<p>③調理業務従事証明書 (第2号様式)</p> <p>※令和2年度受験票を提出すれば省略できます。(汚れ破損がない場合のみ)</p>	1部 (就業先が2カ所以上ある場合はそれぞれ別に各1部ずつ必要)	<p>(ア) 調理業務従事経験の2年以上とは、<u>本証明書の証明日時点において、満2年以上必要</u>です。</p> <p>(イ) 就業先が2カ所以上ある場合はそれぞれ別に本証明書が必要ですので、事前に「調理業務従事証明書」を必要枚数コピーして使用してください。</p> <p>(ウ) 本証明書は試験実施要領3(1)の給食施設の施設長又は3(2)の飲食店等の代表者(以下「施設長」という。)が作成するものであり、<u>受験者は作成できません。</u></p> <p>(エ) 本証明を行える施設は実施要領3【2】ア及びイに該当する施設です。 従事の証明は実施要領3【2】アに該当する場合は<u>給食施設の給食施設開始報告書の届出者が行い、イに該当する場合は営業許可を受けている営業者が行い、印鑑登録している印鑑で押印してください。</u></p> <p>(オ) 証明内容を訂正する場合は、証明者において訂正してください。その際には、訂正箇所には二重線を引き、その上に証明印と同じ印鑑を押印してください。</p>

提出書類	提出部数	注 意 事 項
③調理業務従事 証明書 (第2号様式)	1部	<p>(カ) 調理従事者と証明者が同一、配偶者(妻・夫)又は2親等以内の血族(祖父母・親子・兄弟・姉妹・孫)の場合若しくは廃業等によって元の施設長がいない場合には調理師会や食品衛生協会等所属団体の長又は同業者の証明を受けてください。</p> <hr/> <p>(キ) 証明者は該当する施設長の職印(下記参照)を用いてください。 <u>なお、印鑑証明を添付する場合は、提出前3か月以内に交付された印鑑証明書が必要です。</u></p> <p>○証明者が個人の場合：印鑑登録された実印を用い、<u>印鑑証明書を添付</u>してください。</p> <p>○学校等(公立)の場合：学校長の証明(公印を使用)</p> <p>○公立の病院、国及び地方公共団体機関：施設長が証明してください。(公印を使用)</p> <p>○学校法人、医療法人、社会福祉法人及び私立の幼稚園・小中学校の場合：理事長又は施設長(学校長等)が証明してください(職印を使用)・・・理事長之印・学校長之印等</p> <p>○個人病院、無認可保育園、老人ホーム等：代表者個人の実印を用い、<u>印鑑証明書を添付</u>してください。</p> <p>○株式会社・有限会社等：登記簿に登録された職印を使用してください(例：代表取締役印・理事長印等) ※何らかの理由(本社が遠隔地になる等)により職印が使用できない場合は法人印と代表取締役又は理事長若しくは支店等責任者の私印による証明も可能としますが、その場合は当該証明者の役職名及び氏名を明記し、<u>証明者の印鑑証明書を添付</u>してください。</p> <p>○病院又は診療所等で、調理業務を外部に委託している場合(当該受託者が飲食店営業の許可を受けている場合を除く)は調理業務を委託している病院又は診療所等の長の証明を受けてください。</p> <hr/> <p>(ク) 調理業務の内容は調理内容が分かるように具体的に記入してください。(例：煮る・切る・混ぜる・味付け等具体的に記載してください。)</p> <hr/> <p>(ケ) 給食施設に従事している場合は1日何回合計で何食分を提供しているかを記載してください。 (例：1日3回で1回当たり19食事分提供している場合は『1日3回57食※』と記載します。 (※57食=3×19=57食)</p> <hr/> <p>(コ) 給食施設の開設年月日とは寄宿舎、学校等の施設で多人数に対して食品を供与する施設としての開設年月日(給食開始年月日)をいいます。</p>

提出書類	提出部数	注 意 事 項
④写真	1 枚	(ア) タテ 4 cm、ヨコ 3 cmで提出前 6 カ月以内に脱帽で上半身を正面から撮影したもので本人であることが確認できる同一の写真。 ----- (イ) 裏面に氏名を記入すること。
⑤戸籍抄本 (①②③の氏名が異なる場合に提出してください)	1 部	(ア) 婚姻等により「①受験願書」、「②卒業証明書又は卒業証書」、「③調理業務従事証明書」に記載された氏名が異なる場合に提出すること。(一致する場合は提出不要。)----- (イ) 戸籍抄本は提出前 6 ヶ月以内に交付されたものが必要です。----- (ウ) 婚姻等により戸籍を 2 回以上変更している場合は①②③が同一人物であることがわかるよう複数の戸籍抄本や除籍謄本等が必要となる場合がありますので、戸籍のある市町村の戸籍担当窓口にご相談ください。

(5) 受験手数料

6, 100円分の沖縄県収入証紙

沖縄県収入証紙は願書等の受付窓口の審査終了後に貼付けてください。

沖縄県収入証紙は、県内銀行、各保健所内食品衛生協会窓口等において購入することができます。

※ 1 県外居住者については、6, 100円分の郵便小為替を送付してください。

※ 2 感染症法対象者については、調理師試験受験願書には貼り付けず沖縄県収入証紙を購入時の小袋等に入れたまま同封してください。

※ 3 受験願書等を受理した後はいかなる理由があっても受験手数料は返還しません。

(6) 受験票の交付：受験票は受験願書の受付後に窓口にて交付します。

ただし、県外居住受験者及び感染症法対象者には郵送にて交付します。

(11月15日(月)までに届かない場合、県外居住受験者は沖縄県保健医療部衛生薬務課、感染症法対象者は願書を提出した各保健所までご連絡ください。)

7 合格発表

令和 4 年 1 月 11 日 (火) 午前 10 時に、各保健所及び沖縄県保健医療部衛生薬務課に合格者の受験番号のみを掲示するとともに沖縄県保健医療部衛生薬務課ホームページに登載します。

合格証は、受験願書を提出した保健所において交付します。(県外居住者は郵送します。)各保健所における合格証の交付手続にあたっては受験票を持参するようお願いいたします。

なお、試験の合否や合格者の受験番号については電話等での問い合わせには応じられません。

8 台風時等の対応

試験当日に沖縄本島地方に暴風警報が発令される可能性がある場合等は試験を延期します。延期となった場合は、令和4年1月以降（日程未定）に試験を実施します。

試験の延期については、試験前日（12月14日（火））の午後1時までに決定し、沖縄県保健医療部衛生薬務課のホームページに掲載します。受験者は、試験前日の午後1時から試験当日（12月15日（水））の午後1時までに、ホームページ又は9(1)の問い合わせ先に問い合わせ（午後5時15分から午前8時30分を除く）確認してください。

9 その他

(1) 受験願書の提出先又は試験に関する問い合わせ先

受験手続き、その他の問い合わせについては、受験者の住所地を管轄する保健所又は沖縄県保健医療部衛生薬務課に問い合わせてください。

保健所等名	住所・電話番号	所管区域等
沖縄県保健医療部 衛生薬務課 食品乳肉班	〒900-8570 那覇市泉崎1-2-2 098-866-2055	県外
北部保健所 生活環境班	〒905-0017 名護市大中2-13-1 0980-52-2636	名護市、国頭村、大宜味村、東村、今帰仁村、本部町、伊江村、伊平屋村、伊是名村
中部保健所 生活衛生班	〒904-2155 沖縄市美原1-6-28 098-938-9787	うるま市、沖縄市、宜野湾市、金武町、嘉手納町、北谷町、恩納村、宜野座村、読谷村、北中城村、中城村
南部保健所 生活衛生班	〒901-1104 南風原町字宮平212 098-889-6799	豊見城市、南城市、糸満市、西原町、八重瀬町、与那原町、南風原町、浦添市、久米島町、渡嘉敷村、座間味村、粟国村、渡名喜村、南大東村、北大東村
宮古保健所 生活環境班	〒906-0007 宮古島市平良字東仲宗根476 0980-72-3501	宮古島市、多良間村
八重山保健所 生活環境班	〒907-0002 石垣市字真栄里438 0980-82-3243	石垣市、竹富町、与那国町
那覇市保健所 生活衛生課	〒902-0076 那覇市与儀1-3-21 098-853-7963	那覇市

(2) 提出書類等に関する注意事項

提出書類（調理業務従事証明書等）の内容に疑義がある場合は、証明者等に直接確認することがあります。また、事実と相違することが判明した場合は、受験資格又は合格を取り消すことがあります。

(3) 試験に関する注意事項

ア 試験当日は、受験票、HB鉛筆及び消しゴムを持参してください。

イ 試験会場内での喫煙は、全面禁止です。

ウ ゴミは、試験会場に捨てず各自で持ち帰ってください。

(4) 試験結果の開示

受験者のうち希望する者は、沖縄県個人情報保護条例（平成17年沖縄県条例第2号）第26条の規定に基づき、試験の結果を口頭により開示請求することができます。なお、電話、はがき等による開示請求はできません。

開示請求する場合は、受験票及び受験者本人であることを証明できるもの（運転免許証、旅券等）を持参してください。なお、開示内容等は次のとおりです。

- ア 開示する内容：科目別得点及び総合得点
- イ 開示請求できる者：受験者本人
- ウ 開示請求に必要な物：受験票及び受験者本人であることを証明できるもの（運転免許証、旅券等）
- エ 開示請求期間：合格発表の日から1ヶ月間（令和4年1月11日（火）から令和4年2月7日（月）まで）
（但し、土日・祝祭日を除く）
午前9時00分から午後5時00分（但し、正午から午後1時00分を除く）
- オ 開示場所：沖縄県保健医療部 衛生薬務課（県庁4階）

(5) 受験票について

ア 受験票は合格発表や試験結果の開示に必要ですので、大切に保管してください。

イ 提出書類の省略を実施します。

令和2年度沖縄県調理師試験の不合格者及び欠席者が、令和3年度沖縄県調理師試験を再受験される場合、願書受付の際に令和2年度受験票を提出すれば、提出書類のうち「学歴を証明する書類（卒業証明書等）」と「調理業務従事証明書」の提出を省略することができます。同様に、本年度の受験票で次年度（令和4年度）の提出書類の省略ができますので、受験票は大切に保管してください。

なお、受験票は紛失されても再発行することができませんので、ご注意ください。

記入例

第1号様式（第3条関係）

調理師試験受験願書

令和 3 年 9 月 6 日

沖縄県知事 殿

氏名は、住民票や戸籍に記載された文字を受験票に用いますので、楷書で丁寧に記入してください。

住所 沖縄県那覇市泉崎1丁目2番3号

氏名 沖縄 花子

平日の9:00~17:00に受験者本人につながる番号を記入してください。

電話番号 090-1234-5678

定による調理師試験を受けたいので、関係書類を添えて申し込みます。

受験者	本籍	沖縄県那覇市泉崎4丁目5番6号		男・ <input checked="" type="radio"/> 女
	氏名	沖縄 花子	生年月日	平成12年3月4日
卒業した最終学校	名称	〇〇市立〇〇中学校	卒業年月日	平成27年3月5日
調理経験	経験期間	R1年4月1日から R3年8月31日まで	就業先の所在地	沖縄県那覇市 泉崎7丁目8番9号
		2年3月間	就業先の名称	沖縄県食堂

調理業務従事証明書に記載された期間を記入してください。

(注) 寄ぐうの者は、住所に何某方と明記すること。

※訂正する場合は、訂正箇所に二重線を引いてください。

!

調理業務従事証明書は証明者が記入するもので、受験者は記入・訂正することができません。
訂正する場合は訂正箇所を二重線を引き、その上に証明印と同じ印鑑を押印してください。

氏名は、住民票や戸籍に記載された文字を受験票に採用しますので、楷書で丁寧に記入してください。

受験者が勤務している(していた)施設の名称を記入してください。

施設の所在地を記入してください。

1日何回何食分を提供しているかを記入してください。
(受験資格は1回20食以上又は1日50食以上です)
1日3回57食
これは1日3回、1回当たり19食を提供している場合の記入例です。
【※3回×19食=57食】となります。

従事期間は証明書の証明日までに2年以上あることが必要です。
現在も従事している場合は、証明日を記入する。
従事期間に休業、休職等の期間がある場合は、除算期間に記入してください。
記載例の場合
従事期間：2年5か月 除算期間：2か月
合計 2年3か月

パート、アルバイト、経営者、役員等にあつては、調理業務に従事する勤務が「週3日以上かつ1週間の勤務時間の合計が24時間以上」あることが必要です。

「3日/週」とは1週間当たり3日勤務していること、「8時間/日」とは、1日当たり8時間勤務していること、記載例の場合の1週間の勤務時間数は3(日/週)×8(時間/日)=24時間となり、受験資格「週3日以上かつ1週間の勤務時間の合計が24時間以上」に該当するので受験資格を満たしています。

【記入例】

第2号様式(第3条関係)

調理業務従事証明書

事業者(受験者)	氏名 沖嶋 花子	生年月日 昭和 12年 3月 4日
当該従事者が、次のとおり調理の業務に従事したことを証明します。		
1 施設名	沖嶋県食堂	4 調理業務の内容 (材料調製、食品処理、製菓・製パン、あん・餡・餡、水産製品製造及び製菓に係る業務を除く。)
2 所在地	〒900-8010 那覇市泉崎8丁目9番地10号 沖嶋 成規	にぎる・ゆでる・切る・焼く・炊く・おろく・煮る・蒸す・炒めず・炒める・味付け・凍らせる・揚げる・盛り付ける。これら、専ら
3 電話番号	(098) 888-1111	開業・許可年月日 平成30年 4月 1日
5 施設区分	? 給食施設 提供回数 1日 回 提供食数 1日平均 食 (施設の種別) ア 寄宿舎 イ 学校 ウ 病院 エ 事業所 オ 社会福祉施設 カ 介護老人保健施設 キ 矯正施設 ク 自衛隊 ケ 給食センター コ その他 ? 飲食店等の営業許可施設 (施設の種別) ① 飲食店営業(喫茶店営業を除く) ② 許可(届出) 保健所 那覇市保健所 イ 魚介類販売 ウ そうざい製造業 エ 複合型そうざい製造業	除算年月日(除算施設のみ) 年 月 日 許可(届出) 保健所 (営業許可施設は必須・除算施設は空欄可) 第200800023号
6 従事期間	昭和・平成(令和) 1年4月1日から 3年8月31日まで 合計 2年 3か月(除算期間: 年 2か月) 勤務形態がパート、アルバイト等にあつては勤務日数及び時間を記入すること。 3日/週、 8時間/日	
7 証明日	令和 3年 8月 31日	
8 証明者	施設名 株式会社 沖嶋県 住所 沖縄県那覇市泉崎10丁目11番12号 電話番号 098-890-1112 役職 代表取締役 氏名 調理 一郎	9 実印又は職印

調理業務の内容は、具体的な作業を3つ以上記載してください。

給食施設の開設年月日は給食施設事業開始日の給食開始年月日と一致させてください。
営業許可施設の許可年月日は、当該従事者の従事期間を満たすものを記入してください。

証明書に押印する印鑑については次の1から6を参考にしてください。

- 1 個人経営のレストラン等は、経営者の実印と印鑑証明
- 2 学校等(公立)は、学校長の証明(公印使用)
- 3 公立の病院、国及び地方公共団体機関は施設長の証明(公印使用)
- 4 学校法人、医療法人、社会福祉法人及び私立の幼稚園、小中学校は、理事長又は施設長(学校長等)の証明(職印を使用)
- 5 個人病院、無認可保育園、老人ホーム等は代表者個人の実印と印鑑証明
- 6 株式会社、有限会社等は、会社の代表者に証明してもらおうのが原則なので、証明には代表者の職印(代表取締役之印、社長之印等)を必要とする。
何らかの理由により、職印が使えない場合は、法人印と代表取締役又は理事長若しくは支店等責任者の私印による証明でも可能とする(印鑑証明添付)。この場合、役職名と氏名を明記すること。

(参考) 代表者の職印の例
登記簿に登録された職印を使用してください。



従事証明者の氏名や施設名が、旧字体の場合は、旧字体のまま記入してください。

証明者住所について、個人の実印で証明する場合は、印鑑証明書に記載された住所と一致させてください。

第 1 号様式（第 3 条関係）

調 理 師 試 験 受 験 願 書

令和 年 月 日

沖縄県知事 殿

住 所

氏 名

電話番号

調理師法第 3 条の 2 第 1 項の規定による調理師試験を受けたいので、関係書類を添えて申し込みます。

受 験 者	本 籍			男 ・ 女
	氏 名		生年月日	
卒業した 最終学校	名 称		卒 業 年 月 日	
調 理 師 経 験	経 験 期 間	年 月 日から 年 月 日まで	就業先の 所 在 地	
		年 月 間	就業先の 名 称	

(注) 寄ぐうの者は、住所に何某方と明記すること。

沖縄県収入証紙貼付欄（6,100円分）
（※受付時の書類審査が済むまで貼らないでください）

第 1 号様式（第 3 条関係）

調 理 師 試 験 受 験 願 書

令和 年 月 日

沖縄県知事 殿

住 所

氏 名

電話番号

調理師法第 3 条の 2 第 1 項の規定による調理師試験を受けたいので、関係書類を添えて申し込みます。

受 験 者	本 籍			男 ・ 女
	氏 名		生年月日	
卒業した 最終学校	名 称		卒 業 年 月 日	
調 理 師 試 験 経 験	経 験 期 間	年 月 日から 年 月 日まで	就 業 先 の 所 在 地	
		年 月 間	就 業 先 の 名 称	

(注) 寄ぐうの者は、住所に何某方と明記すること。

調理業務従事証明書

従事者 (受験者)	氏名		生 年 月 日	昭和 平成 令和 (西暦)	年	月	日
--------------	----	--	------------------	------------------------	---	---	---

当該従事者が、次のとおり調理の業務に従事したことを証明します。

1 施設名		4 調理業務の内容					
2 所在地	〒	都道 府県	(飲料調製、食肉処理、製菓・製パン、あん類製造、水産製品製造及び製麺に係る業務を除く。)				
3 電話番号	()	—					
5 施設区分	(1) 給食施設		開設・許可年月日				
	提供回数	1日 _____回	_____年 _____月 _____日				
	提供食数	1日平均 _____食	廃業年月日 (廃業施設のみ)				
	(施設の種類)		_____年 _____月 _____日				
	ア 寄宿舍 イ 学校 ウ 病院 エ 事業所 オ 社会福祉施設 カ 介護老人保健施設 キ 矯正施設 ク 自衛隊 ケ 給食センター コ その他 ()		許可 (届出) 保健所 (営業許可施設は必須)				
	(2) 飲食店等の営業許可施設 (施設の種類)		許可 (届出) 番号				
	ア 飲食店営業(喫茶店営業を除く)		(営業許可施設は必須・廃業施設は空欄可)				
	イ 魚介類販売業						
	ウ そうざい製造業						
	エ 複合型そうざい製造業						
6 従事期間	昭和・平成・令和 _____年 _____月 _____日から		昭和・平成・令和 _____年 _____月 _____日まで				
	合計 _____年 _____か月 (除算期間: _____年 _____か月)		勤務形態がパート、アルバイト等にあつては勤務日数及び時間を記入すること。 _____日/週、 _____時間/日				

7 証明日	令和 _____年 _____月 _____日						
8 証明者	施設名						9 実印又は職印
	住所						
	電話番号						
	役職		氏名				

調理経験一覧表

【調理師試験用】

ふりがな 氏 名					
調理経験	経験期間		就業先の所在地及び名称		
	年 月 日から 年 月 日まで うち除算期間 年 か月	所在地			
	合計 年 月 間	名 称			
	年 月 日から 年 月 日まで うち除算期間 年 か月	所在地			
	合計 年 月 間	名 称			
	年 月 日から 年 月 日まで うち除算期間 年 か月	所在地			
	合計 年 月 間	名 称			
	年 月 日から 年 月 日まで うち除算期間 年 か月	所在地			
	合計 年 月 間	名 称			
	年 月 日から 年 月 日まで うち除算期間 年 か月	所在地			
	合計 年 月 間	名 称			
	年 月 日から 年 月 日まで うち除算期間 年 か月	所在地			
	合計 年 月 間	名 称			
	通 算 (受験願書 に転記)	年 月 日から 年 月 日まで	勤務先の 所在地	「最初の勤務先所在地」	
	合計 年 月 間	名 称	勤務先の 名 称	「最初の勤務先の名称」 他 件	

注1 受験願書「調理経験」欄にすべての就業先を記入するのが難しい場合には、この調理経験一覧を提出すること。

2 受験願書に就業先をすべて記入することができる場合は提出する必要はない。